

若年性認知症相談窓口を開設します

65歳未満の働き盛りの世代で発症する若年性認知症は、発症したご本人だけでなく、家族への影響や仕事、経済面への影響など、複合的な課題が生じることから、専門の相談窓口について認知症疾患医療センターを委託している北里大学病院へ開設し、本年5月1日から運営を開始します。

1. 相談窓口連絡先について

北里大学病院

電話:042-778-8658(直通)

受付可能時間:月~金(祝日を除く)9:30~16:30

2. 相談内容や相談後のサポートについて

若年性認知症支援コーディネーターが、お一人おひとりの状況にあわせ関係者と連携しサポートします。また、ご家族が抱える様々な不安に寄り添います。

※詳細は別紙チラシを参照ください。

若年性認知症とは

若年性認知症は65歳未満で発症し、様々な原因疾患があります。

働き盛りの世代で発症するため、本人だけでなく、家族の生活への影響が大きくなりやすい特徴があります。病気のために仕事に支障が出たり、仕事をやめることになって経済的に困難な状況になってしまう場合もあります。また、子どもが成人していない場合には、親の病気が与える心理的影響が大きく、教育、就職などの人生設計が変わることや親の介護等が重なることもあり、負担が大きくなります。

若年性認知症は、企業や医療・介護等の現場でも認識が不足している現状にあり、社会全体での認知度を高めていく必要があります。

問合せ先

地域包括ケア推進課

直通電話 042-769-9250




若年性認知症に関する 相談をお受けします。

若年性認知症とは


若年性認知症とは、65歳未満で発症した認知症のことです。働き盛りの世代、子育て世代で認知症を発症することは、今後の仕事のこと、家族のこと、日常の家事のこと、経済的なこと、…など多くの課題を抱えてしまうこともあります。

早期の気づき・早期対応をすることで、これからの生活について準備ができます。不安を抱えていらっしゃるご本人、ご家族などは気軽にご相談ください。

こんなお悩みありませんか



簡単にできていた仕事で
ミスを繰り返すようになった。



お財布や鍵など
置いた場所を忘れ、
いつも探し物をしています。

職場の同僚の名前を忘れ
思い出せないことがある。

相模原市 若年性認知症相談窓口

北里大学病院

電話 042-778-8658 (直通)

(平日9:30 ~ 16:30)

相談後のサポートについて

医療について サポート

認知症の診断ができる
医療機関をご案内します。

就労について サポート

勤務先での職務内容や
勤務形態など労務担当者と
連携し一緒に考えます。
また、退職後の就労に
ついては支援します。

社会参加の サポート

若年性認知症当事者の方々や
ご家族との交流会など気持ち
をお話できる場を設定します。

福祉制度などで サポート

利用できる介護保険
サービスや障害福祉
サービスについて情報
提供及び支援をします。

お一人おひとりに
あわせ みんなで
サポートいたします。

相模原市 若年性認知症相談窓口

北里大学病院

電話 **042-778-8658** (直通)

(平日9:30 ~ 16:30)

お問い合わせ

相模原市 地域包括ケア推進課 在宅医療・介護連携支援センター

電話 **042-769-9250** (平日8:30 ~ 17:00)